

八 成 小 学 校

学校図書館ってこんなに楽しい！

今の学校図書館

図書の時間を楽しみにしている児童が多い。
どの学年も司書による読み聞かせやブックトークに集中して耳を傾けている。

低学年は、司書から紹介された本を読みたい、借りたいと読書の意欲が高い。高学年は、自分の興味のある本に偏りがちだが、好きな本を借りて読書に励んでいる。

学校図書館の運営

- ・授業で学校図書館活用のため、年度初めに教員オリエンテーションを実施。
- ・児童にも、年度初めには必ずオリエンテーションを行い、学校図書館のルールやマナーを確認。
- ・学習年間指導計画をもとに、各学年が円滑に学校図書館を利活用し、年度末には反省をもとに次年度の計画を作成する。
- ・国語辞典、漢字辞典、伝記など、学習で使う書籍は学年の教室近くに常設・点検。
- ・タブレット端末の先生専用フォルダにリンク集を作成。

1年間の主な活動

- ・読書週間を年に3回実施
- ・図書委員会による図書集会や読書推進活動
- ・貸出の時に返却日を記したしおりの配布
- ・休み時間の図書館の開館、本の返却・貸出
- ・長期休みの図書館の開館、本の返却・貸出
- ・図書ボランティアによる読み聞かせや掲示物作成

特色ある取組

- ・図書委員会による読書推進活動

【1学期】

- ・朝会にて読み聞かせ

「めっきらもつきらどおんどん」

- ・図書郵便
- ・読書スタンプラリー

【2学期】

- ・図書郵便
- ・読書スタンプラリー

【3学期】

- ・本の福袋
- ・図書郵便

【年間】

- ・読書週間中、各クラス図書ボランティアによる読み聞かせ。

- ・読書の記録

1・2年：読んだ本の感想を記入。

3年：ページ数を記録し、山手線一周に挑戦。

山手線(3000ページ)一周後、表紙の色を変えて2冊目に。赤から紫までの7色(虹色)を目指した取り組み。

4～6年：ページ数を記録し、読書登山に挑戦。

エベレスト(8848ページ)登頂後、表紙の色を変えて2冊目に。赤から紫までの7色(虹色)を目指した取り組み。



これからの学校図書館

- ・学級文庫の整理
- ・学校図書館の本を学級文庫に貸し出し
- ・情報の紹介、情報資料リストの作成
- ・「図書選定基準」「図書廃棄規準」の作成
- ・読書センターだけでなく、学習センター・情報センターとして活用するための教員の意識改革
- ・教諭と学校司書が協力した、学校図書館資料を活用した学習活動